



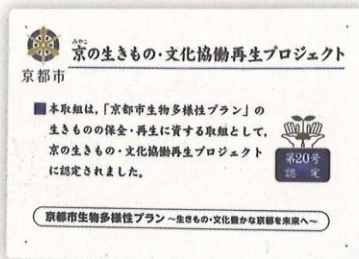
KES エコロジカルネットワーク

2014年に策定された「京都市生物多様性プラン」に基づき、京のアジェンダ21フォーラムが創設し、京都市内でも多くの企業や学校等が導入している環境マネジメントシステム「KES」の活動の中に生物多様性を取り入れて頂き、それをネットワーク化することを進めようとしています。

2018年度（平成30年度）の取組みとして、継続して希少植物の生息域外保全活動を行っていく他、敷地内の緑化や地域の生物多様性保全活動への参加も行っています。

2018（平成30）年度 ^{みやこ}京の生きもの・文化協働再生プロジェクト

KESエコロジカルネットワークの参加243事業所により希少植物の希少種育成の取組は、京都市の「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト」に認定されています。平成30年度に、3号、10号、12号、16号認定対象の希少種育成を始めた事業所の皆さまへ、京都市より交付された認定プレートを進呈しました。また、新たに「クリンソウ」の育成が「第20号」に認定されました。



第20号認定プレート

2018（平成30）年度の新規認定件数

- 第3号認定：フタバアオイ及びフジバカマの育成 18件
 - 第10号認定：ヒオウギ及びキクタンギクの育成 12件
 - 第12号認定：オミナエシ及びカワラナデシコ of 育成 12件
 - 第16号認定：アヤメ及びワレモコウの育成 14件
 - 第20号認定：クリンソウの育成 12件
- 上記68件が新規認定されました。

藤袴と和の花展

9月22日から10月8日まで、第10回「藤袴と和の花展」が梅小路公園で開催されました。同展は、フジバカマや他の希少な植物の保全の大切さを訴える中で、保全に取り組む団体の活動紹介を行っています。



藤袴と和の花展の様子

KESエコロジカルネットワーク参加団体で育成しておりますフジバカマを毎年会場で展示しています。今年は第10回目ということもありヒオウギも会場で展示しました。15事業所に出展のご協力をいただき、フジバカマは15鉢、ヒオウギは11鉢を展示することができました。

また、KESエコロジカルネットワーク参加243事業所を一覧にしたパネルを会場に展示し、参加事業所をご紹介します。



「水鏡」にて展示されたフジバカマ



開花したヒオウギ



京都駅ビルの緑化展示施設「緑水歩廊」におきましても、9月26日から10月8日まで、フジバカマの展示が行われました。